

照陽の家だより

〒683-0812
米子市角盤町3-124-3
TEL 0859-21-8151

今年もいよいよ年の瀬を迎える頃となりました。この1年、照陽の家に変わらぬ温かいご支援とご協力を頂き心から御礼を申し上げます。コロナ禍、世界は大きな変化を強いられ活動停止の状態にありましたが、今、私たちは再び笑顔を取り戻し新しい習慣を受け入れ歩き出しました。かつて当たり前だった事が当たり前ではなく、実はかけがえのない「一日」であり、かけがえのない「あなた」である事を心から感じる事が出来るようになりました。私たちは私たちを必要として下さる方々を続いて職員一丸となり支えて参ります。来年も変わらず宜しくお願い申し上げます。 施設長 三代富士子

施設紹介（特殊浴槽）

今回は照陽の家の「お風呂」についてご紹介します。照陽の家には皆様のご自宅にある一般的な浴槽（浴槽の左右どちらからでも入湯が可能）と筋力低下などにより浴槽のまたぎが出来にくい方でも安心して入って頂ける機械浴（特殊浴槽）の2つがあります。機械浴は職員が安全に十分配慮しながら対応、操作を行います。可動式シャワーチェアに座って頂き髪や身体を洗った後、そのチェアごと特別な湯船に入って頂くものです。またお湯は利用ごとに捨て浴槽内やシャワーチェアをきれいに洗い感染対策をしてから次の方に入って頂いています。この浴槽には足元からのジャグジー機能や肩からのシャワーなどバスタイムを満喫しリラックス出来るような機能がついており皆様に大変ご好評を頂いています。「浴槽に入りたいけど一人じゃ不安。いつもシャワーにしてるけど寒い。温まりたい」そんな方々に頼もしい照陽の家自慢のお風呂です。



☆11月18日（金）第4回 照陽の家 運営推進会議 開催！

米子市長寿社会課、米子市義方湊山地域包括支援センターご担当者様、各自治会長、民生委員の皆様のご出席を賜り10名にて開催しました。職員より利用状況について説明した後、独居の方、同居の方の利用事例について紹介しました。その後、角3自治会長の永井氏より米子市主催の防災講座参加報告や灘町自治会長の本村氏より支え愛マップの作成やサロン開設の活動報告がありました。久しぶりの開催でしたが貴重な情報共有が出来ました。次回は令和5年1月20日（金）を予定しています。

照陽の家は住み慣れた地域において、高齢者の方、お子様、地域の方、誰もが集い、多様なサービスや活動の中で支え合う拠点です。



ちょっと早い クリスマス会！



今回はフェルトを使ってクリスマス飾りを作りました。大きなレース編みはA職員の手編みです！利用者様と職員の共同作品になりました。ダンス・演奏・プレゼント等企画があり楽しいクリスマス。



照陽の家秋の火災避難訓練、水消火器を用いたの消火訓練を実施しました。今回はフロア内の冷蔵庫からの漏電による火災を想定し、利用者様にも協力して頂きながら行いました。前回の反省を生かすことによって避難訓練がよりスムーズに出来ましたが、反省点もあり次回に生かしていきたいと思ひます。この度の消火訓練では、職員だけではなく利用者様にも協力してもらい職員と一緒に消火訓練を行いました。初めてされた方も多く「この歳でいい経験が出来た」「消火器は意外に重いな」「良い訓練をされている」などの声を聴かせて頂きました。今後益々、利用者、職員が一丸となれる防災訓練を重ねていきたいと思ひます。

火災避難訓練



スタッフ紹介



介護福祉士
足立 彩音

こんにちは！介護福祉士の足立彩音です。私は、高校入学してから介護職を目指し卒業後、希望通り介護の世界に入りました。介護歴としては10年が過ぎ少し自信もついてきましたが「いつも同じ」と言うことがない介護現場なのでまだまだ未熟さを痛感しています。私は毎日の仕事の中でいつも利用者様が生活の中で楽しみを少しでも感じる時があり、また安全に自分らしく生活して頂けるように自立支援を行うことを心がけています。その為には照陽の家を利用中はもちろんですが、自宅でも自分で出来る事は行って頂いています。自立支援とは利用者様の残存機能を活かし出来ることはできるだけして頂き「まだ出来る！」「出来た！」という成功体験を味わう事で自信ややる気を引き出していく事です。照陽の家も生活の場として考え洗濯物たたみをして頂いたり作品作りのお手伝いや入浴時の着脱、お花の水やりなど役割をもっていただくことで「役に立ててる」「まだ、私にも出来ることある」と喜びを感じて頂くことが生活の活性化に繋がっていると思ひます。自宅では、なかなかゆっくり家族のためにお手伝いしたり役割を作ることは難しいかもしれませんが、遅いから家族様がやってしまうのではなく少し見守りながら靴下を履いてもらう事や立ち上がり時、協力してもらうなど小さなことでも利用者様にさせていただくことが生活リハビリとなり家族様の介護負担の軽減にもなると思ひます。介護についてどうしたらいいか悩まれたら是非、照陽の家の職員にたくさん相談してください。いつでもお話を聞きます(*'ω'*) これからも、利用者様や家族様に寄り添える介護士を目指して頑張っていきますのでよろしくお願い致します。